



平成 28 年 8 月 1 日

各 位

会 社 名 株式会社 A S I A N S T A R
 代 表 者 名 代表取締役社長 小 坂 竜 義
 (J A S D A Q コード 8946)
 問 合 せ 先 管 理 部 部 長 山 口 和 徳
 T E L (045) 324-2444 (代表)

営業外費用（為替差損）の計上及び平成 28 年 12 月期第 2 四半期累計期間
 の連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 12 月期第 2 四半期の連結業績において、下記のとおり営業外費用（為替差損）の発生が見込まれることとなりましたので、お知らせいたします。

また、当該営業外費用の発生及び最近の業績動向を踏まえ、平成 28 年 2 月 16 日付「平成 27 年 12 月期決算短信〔日本基準〕(連結)」にて公表いたしました平成 28 年 12 月期第 2 四半期の連結業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 営業外費用（為替差損）の計上について

当社は、本年 4 月以降に進行した円高を受け、平成 28 年 12 月期第 2 四半期において、当社の海外子会社における円建て債務の期末換算などにより発生した為替差損 50 百万円を営業外費用にて計上する見込みであります。

2. 業績予想の修正について

平成 28 年 12 月期第 2 四半期連結業績予想数値の修正（平成 28 年 1 月 1 日～平成 28 年 6 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	620	7	4	3	0.17
今回修正予想 (B)	666	9	▲36	▲44	▲2.51
増 減 額 (B-A)	46	2	▲40	▲47	
増 減 率 (%)	7.4	28.6	—	—	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 平成 27 年 12 月期第 2 四半期	603	37	30	20	1.39

3. 業績予想の修正の理由

不動産販売事業、不動産管理事業などの当社グループの主力事業は順調に推移し、当初の計画を上回るペースで売上を計上できる見込みであります。それに伴い営業利益も当初の計画を上回る見込みであります。上記 1. に記載のとおり、為替差損 50 百万円を営業外費用で見込んだことなどから経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は大きく減少する見込みであります。

なお、平成 28 年 12 月期通期の連結業績予想につきましては、平成 28 年 6 月 22 日に公表いたしました

た連結業績予想において為替差損 40 百万円の計上を織り込んでおり、また、営業活動が順調に推移していることから変更はありません。

(注) 上記記載の業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上